

世界ベンチプレス選手権大会 カザフスタン アルマティ市SADUアリーナ

本番台：新型エレイコ アップ場：旧型エレイコ、BULL等多数メーカー

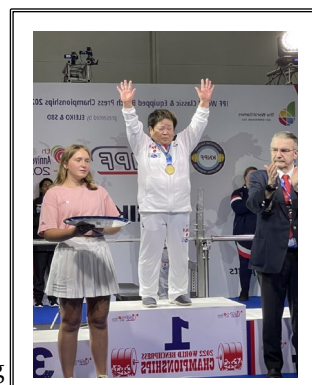
天候は、日本とほぼ変わらなかったが、日差しがきつかった。深夜まで音楽が鳴り響いていたが、治安は特に悪くはなかった。車の排気ガスによる汚染がひどかった。通貨は、テンゲ（100 テンゲ約 35 円）物価は、安い。

<イクイップ部門> 男子 25 名 女子 6 名 計 31 名

5 月 21 日～23 日（イクイップ部門） 団長：佐藤優輝 審判：澤千代美

金メダル 14 個、銀メダル 6 個、銅メダル 6 個

76kg 級澤千代美選手は、107.5kg（M4 世界新）で 20 連覇達成。世界で 20 回出場するだけでもすごいのに、20 連覇達成とは、恐るべし 70 歳。「審判を 3 セッションさせていただいてよい経験になった。」と選手だけでなく審判でも活躍した。また、76kg 級徳武恵美選手 138kg（M2 世界新）、74kg 級亀谷充男選手 214kg（世界新）で優勝した。76kg 級溝口久美選手は、カザフの選手の様子を見ながら、177.5kg で優勝。93kg 級山下保樹選手 290kg 体重差優勝。105kg 級長谷川直輝選手は、346.5kg を惜しくも失敗したが、322.5kg で優勝。マスターズ選手、M3 橋本選手、酒井選手、鷹取選手、今後も世界での活躍を期待。金メダル 14 個をはじめ、計 26 個のメダル獲得で日本選手が大活躍。失格 2 名は、優勝も狙える選手、次回に期待。



<クラシック部門> 男子 10 名 女子 6 名 計 16 名

5 月 23 日～29 日（クラシック部門） 団長：鈴木佑輔 審判：澤千代美

金メダル 8 個、銀メダル 4 個、銅メダル 1 個

74kg 級児玉大紀選手ギアでは、2 位という波乱があったが、さすが王者 220kg クラシックで優勝した。66kg 級飛田渉選手 205kg、M1 では、57kg 級岩本幸子選手 103kg（M2 世界新）、74kg 級奥谷元也哉選手 202.5kg 安定した試技で優勝。M3 亀田司選手、M4 山本太郎選手も優勝、これからもベテラン勢、世界で活躍をしていただきたい。W エントリーの 57kg 級石橋茜選手は、どちらも惜しい 2 位。日本選手団、大変盛り上がった大会だった。

